

# 令和4年度大木町小学生スポーツ交流大会

## 小学生ドッジボール大会指導者講習会資料



令和4年度版

大木町スポーツ協会

# 令和4年度 大木町小学生スポーツ交流大会

## 小学生ドッジボール大会要項

1. 主 催 大木町スポーツ協会／後援 大木町教育委員会

2. 協 力 大木町スポーツ推進委員会

3. 開催日 令和4年10月10日(月・祝)

★チーム受付 13時～

★開会式 13時30分

★競技開始 開会式終了後

4. 会場 大木町総合体育館

5. チーム編成 チーム編成は、下記の通りとする。

原則公民館単位とし、小学3年生～小学6年生でチームを編成する。男女混合可  
1チーム10名から15名までとし、試合はエントリー中10名で行います。

\* 監督1名・コーチ1名登録できる。

6. 競技方法 大木町小学生スポーツ交流大会・ドッジボール大会特別ルール

\*詳細は別添(競技規則)及び本大会監督者会議申し合わせ事項による。

7. 監督者会議 (1)期日 令和4年9月29日(木)午後7時30分～

(2)会場 大木町総合体育館 こっぽーっとホール

\*監督が出席できない場合は、必ず代理の方の出席をお願いします。

8. 指導者講習会 監督・コーチ・マネージャー・関係者を対象に競技規則及び練習方法等の講習会を  
7月27日(水)19:00から総合体育館で実施します。

9. 練習会場の開放について・・・9月2日～10月5日までの水曜・金曜の午後6時～8時までは、  
大木町総合体育館アリーナをソフトバレー・ドッジボール出場チームを優先利用とし  
ています。また、上記以外でも空きがあれば練習可能です。

10. コロナ対策について • 参加チーム代表は、健康チェックシートを提出

• 無観客試合(選手+監督含め4名まで)

• 詳細については、後日参加チームにお知らせします。

11. 申込み方法 別紙参加申込書を9月20日(火)までに提出して下さい。

なお、FAXでの申込みは、必ず送信後に確認の電話をして下さい。

※参加申込書提出後の選手の変更は、大会当日の選手登録時(選手受付時)に  
お願いします。

大会についての問い合わせ及び参加申し込みは下記までお願いします。

大木町スポーツ協会 事務局(大木町総合体育館内)

TEL・FAX 0944-32-1288

## 《ドッジボール競技の一連の流れ》

監督・コーチ・マネージャー・選手は、選手待機所に待機し、次の試合のチームは、前試合開始後、速やかに所定の場所に集合してください。

主審の指示により、コート内に入場し、お互いに挨拶をして、正選手はコート内へ、控えの選手は、ベンチサイドに移動してください。

選手は、内野と外野に分かれ、主審による内野の人数の確認後、ジャンプボールで試合開始します。

5分後か内野の数が0（ゼロ）になったら試合終了。内野と外野は所定の位置で腰を下ろしてください。内野の数を確認後、勝敗をコールします。

正選手と控え選手は、コート中央に集合し整列、お互いに挨拶し、退場してください。

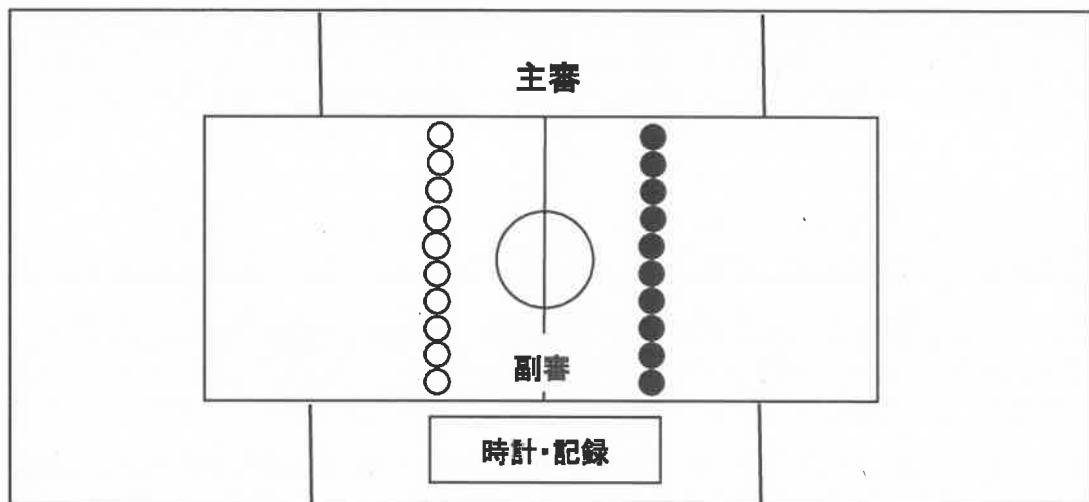
退場後は、すみやかに選手待機場所へ移動してください。

**【選手待機場所で待機する】**

## 《試合開始から終了までの流れ》

(審判の配置)

主審



線審

### 1. 「集合」

- 選手をセンターラインの両側に並ばせる。

### 2. 「○対●の○分○セットマッチを行います」

「礼」

### 3. 「セットアップ」

- 選手をコード内外に配置させて、人数確認のため座らせる。
- 主審と副審は、選手の人数（内野何名、外野何名）を確認する。

#### 4. 「ジャンプボール」

- ・副審はジャンパーが定位置に着いたら、主審にボールを渡す。
- ・主審は、左手でボールを持ち、右手で時計回りに線審、副審、時計系の順に確認する。  
(旗または手を挙げて準備完了の合図をする)
- ・主審は、ジャンプボールを行う。

(試合終了)

#### 5. 「タイムアップ」

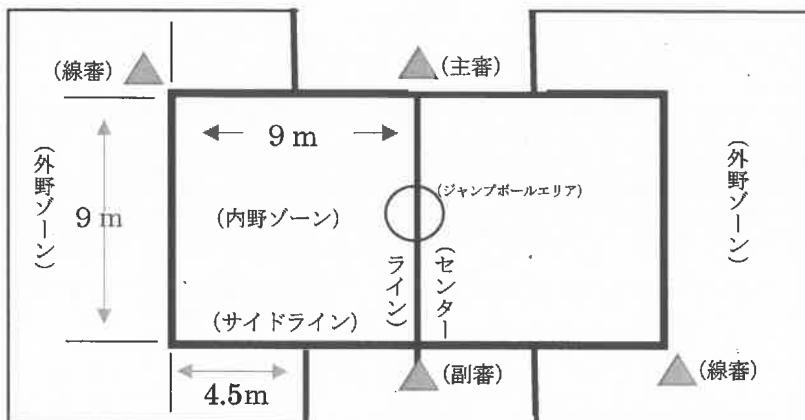
- ・全員をその場に座らせ、主審、副審は、内野の残り人数を数える。  
(ボールは副審が持つ)
- ・主審は両チームの内野の残り人数を記録係に報告する。
- ・記録係は復唱する。

#### 6. 「整列」「礼」

- ・主審の合図で再びコート中央に集まり、“ありがとうございました”と全員で挨拶して試合終了。

## 大木町小学生スポーツ交流大会 ドッジボール大会 特別ルール

### 1. コート



### 2. ボール

- ・ボールは、日本ドッジボール協会推奨球を使用する。(3号)

### 3. チーム

#### ①チーム編成

- ・プレーヤーは、小学3年生～6年生(男女混合可)
  - ・登録人数は、10名から15名までとし、試合は、エントリー中10名で行う。
- \*プレーヤーの他に監督1名・コーチ1名登録できる。

#### ②メンバーチェンジ

- ・試合中は、負傷した場合のみプレーヤーの交代が認められる。
- ただし、決勝のみ各セットにプレーヤーの交代が認められる。

### 4. 競技方法

#### ①試合形式

- ・1試合は、5分1セットマッチとする(決勝のみ3セットマッチ)
- ・勝敗は、相手の内野プレーヤーを全員アウトにするか、またはセット終了後、内野に残っているプレーヤーの人数が多いほうのチームが勝ちとする。

### 5. 競技規定

#### ①ジャンプボール (試合開始)

- ・試合開始は主審のトスの時点とし、ボールを擊つタイミングは、頂点から落下しあじめた時点とする。(早く打ったらやり直し)
- ・ジャンプボールをしたプレーヤーは、すぐにボールを取ることはできず、当てられることもない。

## ②パス・アタック（攻撃）

- ・パスとアタックの判断は、両腕を水平に伸ばした距離において、腕より上はパス、下はアタックとみなす。
- ・パスは4回までとし、5回目にはアタックしなければならない。ただし、5回目のアタックを審判がパスとみなした場合、アタックを無効とし、相手チームの内野ボールから始める。
- ・プレーヤーのパス、またはアタックがコートの外に出た場合は、ボールのある外野から始める。

## ③アウト

- ・内野プレーヤーが、相手のプレーヤーの投球したノーバウンドのボールをキャッチできなかった場合。
- ・2人以上のプレーヤーが続けて当てられた場合、当てられた全員がアウトになる。
- ・アウトになった内野プレーヤーは、外野に出なければならない。
- ・アウトをとった外野プレーヤーは、内野への復帰権を得る。ただし、当てた直後に内野に復帰しなかった場合は、内野に復帰する権利を失う。

## ④ファール（規則違反）

ファール名称	内 容	ボールの支配権
オーバーライン	ボールを投げたときや受けるとき（2歩目も）にラインを踏んだ場合	相手の内野ボール
ダブルパス	内野同士、外野同士のパスをした場合	相手の内野ボール
ヘッドアタック	相手の顔や頭を攻撃した場合 (最初にボールが当たった人のみ)	相手の内野ボール
ファイブパス	パスは4回まで、5回目には攻撃しなければなりません。	相手の内野ボール
フライングスロー	ボールデッド（プレイ停止）後、試合を再開するときは審判の笛の合図より先に投げてはいけません。	やり直し
アウトプレー	当てられた内野や相手の内野に当てた外野は相手のコートを通ってはいけません。	コート外を通るように指導
ホールディング	相手のコートに転がっているボールをかき寄せてはいけません。	指導

## ⑤その他

- ・ボールを同時にとった場合はジャンケン。勝った方のボールとする。
- ・最初に外野にいた人は、アウトをとってからでないと内野に入れない。
- ・壁に当たって内野に入っても外野ボール。外野プレーヤーの体に当たって内野に入ったら内野ボール。
- ・外野プレーヤーは、外野ゾーン内でプレーする。
- ・ボールを取ったら時間を置かずにすぐに投げる。

# 大木町小学生スポーツ交流大会

## バスケットボールルール

外野からアタックを  
決めるど内野に戻れます  
(必ずしも戻らなくてよい)

